

ジェイアールバス東北本部

第32号

2021年3月18日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内
NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3983
発責：佐藤 秀一 編集：情宣部

7. 今年開催の東京オリンピック・パラリンピックの輸送についての施策を明らかにすること。

(組合) 今年開催予定の東京オリンピック・パラリンピック、東北DCについての施策を明らかにすること。

(会社) オリンピックについては、仙台支店でサッカー、福島支店で野球とソフトボールの観客輸送を行う予定である。東北DCについては、貸切に力を入れていきたいと考えている。

8. 今後の新規路線、ダイヤ等施策について明らかにすること。

(組合) 今回の夏季ダイヤで盛岡支店のABC行路のB行路で仙台から盛岡支店に朝戻り退勤し、休憩後その日の夜に出勤するダイヤがあるが、盛岡で退勤後は自宅に帰って良いのか。

(会社) 休憩ではなく、そこで勤務終了となるので自宅に帰っても良い。

(組合) 仙台支店の夏季ダイヤで朝に古川便を乗務し、当日の夜に金沢便を対応するダイヤがあるが、休息、疲労を考えると夜行便の前に乗務するのは重大事故に繋がる恐れもあり安全上問題である。ダイヤ改正について現場乗務員の声が反映されていないのは問題である。

(会社) 効率的なダイヤをつくるためであり、休息はしっかり取れると考えている。事故が起きないように泊所など職場の環境改善に努めていく。今回のダイヤ改正は、単身赴任者を地元に戻すために地方の業務を増やす目的で泊まり行路を増やしたというのが基本的な考えである。ルールの範囲内で効率化を図り会社を黒字にしていかなければならない。ご理解頂きたい。

各分会で議論を展開し、今後も問題解決に向け
声を上げていこう！！